R.I. D.2740 JAPAN
佐世保ロータリークラブ会長: 芹野 隆英 幹事: 古賀 久貴
事務所: 佐世保市島瀬町10-12 十八親和銀行 佐世保本店内 TEL 0956-22-7720 FAX 0956-25-6323
例会場: レオプラザホテル佐世保 (毎週水曜日) TEL 0956-22-4141
http://www.sasebo-rc.jp/ E-mail:src@circus.ocn.ne.jp

令和 7 年 4 月 9 日

第 3,569 回例会

NO 36

《本日》会員数 73名(出席規定免除 21名)・出席 49名・欠席 24名・(内免除者欠席 9名)・ビジター 0名・出席率 67.12%
ゲスト 0名

《3月26日》会員数 78名(出席規定免除 21名)・出席 54名・欠席 24名・(内免除者欠席 10名)・メークアップ 2名・修正出席率 82.35%

… 会長挨拶 …

会長 芹野 隆英

1951年に設立された佐世保ロータリークラブとアメリカサンディエゴで1947年に設立されたLa Jollaロータリークラブは1986年に姉妹クラブ締結をいたしました。その年以降両クラブ間で何度となく行き交い、交流をし、友情を育んで参りました。しかしながら、ここ近年はコロナの影響もあり、音信が途絶えております。最後に交流できたのは2017年増本会長の時にラホヤを訪問して以来ではないかと思えます。その時の幹事は松尾文隆さんです。来年佐世保が75周年を迎えるにあたり、この両クラブ間の友情を復活させようと私と幹事・副幹事で来年La Jolla RCを訪問しようと計画しております。



ところがいざラホヤクラブと連絡を取ろうとしたところ、ラホヤクラブは多くの会員が入れ替わっているようで、前回までの連絡先を通じてはなかなか難しく、大変苦慮いたしました。ホームページからメールを送っても届かず、以前会った吉田さんという日本人メンバーの方にメールしたところ、ラホヤクラブに出入りしてないご様子でうまくいかず、思い切って山縣千穂さんに頼んで例会場のあるバレンシアホテルに電話してもらって、メッセージを残してみたところ、ようやく返信が来ました。返信の相手はRussell Kingさんという会長エレクト

トの方でした。返信は喜んでお迎えするという内容でした。その後今はCharles Dickさんというメンバーの方と連絡を取り合い、詳細をつめているところです。例会出席はもちろんのこと、その夜のディナーも一緒にできるようで大変楽しみにしております。

実は昨年11月13日の会長挨拶でも触れましたが、今回La Jolla RCの方と連絡をとってみてわかったことは、今年度会長はBarbara Brownさんという女性の方だと思っておりましたが、彼女は前年度の会長であって、今年度はRobert Teaffさんという男性の方でした。11月にラホヤクラブのホームページを見たときには前年度のまま更新されておらず、今回アポイントをとってそのことに気づかれて更新されたようでした。

いずれにしても直接お会いできるチャンスをいただいたので、佐世保ロータリークラブのこともしっかりと伝え、75周年のご案内もして参りたいと張り切っております。

まだまだ今からでも追加参加できますので、サンディエゴに行ってみたい、ロサンゼルスで大谷と会ってみたいと思われる会員の皆様は、どうぞ幹事までお申し付けください。

また、帰国後は映像も含めて皆様にご報告したいと思っています。

以上、会長挨拶とさせていただきます。

… 例会記録 …

○ロータリーソング「我等の生業」

… 幹事報告 …

幹事 古賀 久貴

1. 第2510地区ガバナー 出村知佳子 さん
第9回札幌大会実行委員長 羽部 大仁 さん
(2014-15年度第2510地区ガバナー)

第9回 日台ロータリー親善会議
札幌大会本会議二次受付のご案内
開催日時/2025年5月31日(土)

登録・友愛の広場 13:00～
式典 15:30～
懇親会 18:00～

会場/グランドメルキュール札幌大通公園
登録/入金締切 4月21日(月)

… 委員会報告 …

■輪飲倶楽部 会長 黒木 政純

今回は、すぎもとの美味しいフレンチを味わいながら、皆様と気軽にワインを楽しみ、親睦を深めたいと思います。



マスターのワインへの情熱と蘊蓄も聞きどころです。

とき/令和7年4月23日(水) 19:00

ところ/ル・シャルム (すぎmoto)

下京町10-7 太陽ビル7 1F

TEL 0956-22-2098

会費/15,000円 (当日徴収いたします)

締め切りを過ぎていたので、すぐにご返事ください。

■朗遊会 米倉洋一郎

4月12日(土)、市内8RCゴルフコンペに参加されている会員の方は、よろしくお願ひします。



■次年度幹事

安福 竜介

本日開催されました、第4回期前理事会におきまして、次年度の大委員会の開催日時が承認されました、5月14日(水)18:30よりレオプラザホテル佐世保にて開催されます。



出席対象者には後日改めてご連絡いたしますのでご出席のほどよろしくお願ひします。

また併せまして、次年度のクラブ現況・活動計画書の作成と提出を大委員長、並びに小委員長の皆様お願ひいたします。

… 慶 祝 …

親睦活動委員会 宮川 誠

○誕生月のお祝い

円田 昭 さん (5日)

川原 讓 さん (18日)

境 竜馬 さん (23日)



… 歌 の 時 間 …

ソングリーダー 黒木 政純

ソング 橋高 克和

ギター 中村 徳裕

4月の歌「22才の別れ」

作詞・作曲：伊勢正三

かぐや姫の伊勢正三がアルバム「三階建の詩」のために書いた曲で、かぐや姫解散後に伊勢がフォークグループ「猫」の大久保一久とフォークデュオ「風」を結成し、デビューシングルとした。

1984(昭和59)年のテレビドラマ「昨日、悲別で」(倉本聰脚本)のエンディングテーマにもなった。2006(平成18)年にはこの曲をモチーフに大林宣彦監督によって映画化された。



3月の歌「なごり雪」と同時に1974年(昭和49年)にかぐや姫のアルバム「三階建の詩」の収録曲として発表され、翌1975年に「風」のデビュー曲として発売され大ヒットになりました。

かぐや姫のメンバー、伊勢正三がプロとして作詞作曲した1作目が「なごり雪」、2作目が「22才の別れ」でした。この2曲は同じ恋人の別れを歌ったもので、「なごり雪」が東京駅から故郷津久見に帰る女性を見送った男性からの情景を、「22才の別れ」は女性側からのアンサーソングになっていると思います。17歳と言うと高校生の頃から5年間付き合っ、同じ東京で青春時代を過ごし、卒業と共に故郷に帰り結婚する女性ですが、まだ恋人に想いを残している様子が描かれています。そんなありふれた物語ですが、当時の若者たちには自分たちのことを歌った歌として心を熱くしたものです。

本日は、芹野会長のリクエストで、中村

徳裕さんのギターを入れてキーボードの大津由紀さんと3人で演奏します。先週の例会の後に15分打ち合わせただけで、一度も全曲演奏したことがないので心配ですが、プロ並みのお二人ですので頼り切って歌います。皆様も声を合わせて歌ってください。

… ニコニコボックス …

親睦活動委員会 甲斐 義博

- 芹野 隆英 会長、古賀 久貴 幹事
- 池田 真秀 副会長、指山 立 副幹事
- 船越 温 さん、廣瀬 章博 さん
- 橋高 克和 さん、増本 一也 さん
- 坂元 崇 さん、境 竜馬 さん
- 黒木 政純 さん、北野 勇気 さん
- 大神 邦明 さん、松本 祐明 さん
- 櫻村 剛司 さん、長島正太郎 さん
- 甲斐 義博 さん、円田 浩司 さん
- 大久保利博 さん、米倉洋一郎 さん
- 大神 吉史 さん、山口 健二 さん
- 木村 公康 さん、草津 栄良 さん
- 筒井 和彦 さん、内海 暢邦 さん
- 長島 正 さん、安達 幸太 さん
- 福田 金治 さん、長野 哲也 さん
- 宮川 誠 さん、福田 金吾 さん
- 古賀 巖 さん、坂本 敏 さん
- 中村 徳裕 さん、松尾 貴 さん
- 安福 竜介 さん、円田 昭 さん
- 松尾 文隆 さん、加納洋二郎 さん
- 中川 知之 さん、田中丸善保 さん
- 梅村 良輔 さん

西部道路株式会社代表取締役社長本岡 眞さんの新会員卓話に期待してニコニコします。

円田 昭 さん、境 竜馬 さん
誕生月のお祝いありがとうございます。

ニコニコボックス	前回累計	1,119,000円
	本日合計	45,000円
	累計	1,164,000円

「私と西部道路グループの歴史と現状」

西部道路株式会社

代表取締役社長 本岡 眞 さん

西部道路の本岡でござい
ます。



今日は「私と西部道路グループの歴史と現状」という表題で、話をさせていただきたいと思います。改めてではありますが、最初に自己紹介をいたします。

昭和31年1月に伊万里市で生まれ、伊万里小学校に入学し、親和銀行に勤務していた父の転勤で上五島の小値賀小学校、その後佐世保に上陸して、山手小学校、保立小学校と転校し白南風小学校を卒業するまで5回の転校を経験しました。その後、山澄中学校、佐世保南高等学校へと進み、昭和53年に立教大学経済学部経営学科を卒業しました。

卒業と同時に親和銀行に入行し、現在くっけん広場になっている京町支店に配属され、ここで妻と出会い、その後結婚することになり、西部道路との縁ができることとなります。銀行員時代は、北九州および長崎地区の2カ店を経て、九州銀行と合併後の2003年6月から2007年3月までの4年弱は秘書室長として、小田頭取、荒木頭取に仕え、その後2008年3月まで京町支店長として勤務しました。

2008年4月、妻の父が社長をしていた西部道路に入社、翌2009年7月、代表取締役専務に就任後、2017年7月に社長に就任し現在に至っています。

長男は私と同じキャリアで、親和銀行から2年前に西部道路へ入社し、長女は結婚して市内に住んでおりまして、孫は5人おります。現在、塩浜町で妻と2人暮らしをしています。特技はこれとってありませんし、趣味も強いて言えば旅行という程度でございます。

それでは、本題に入りたいと思いますが、

中小企業とりわけオーナー企業の場合、事業と株の承継の二つは避けて通れないことだと思います。しかし、この問題はケースバイケースで、一概にこうすればいいということはないと思いますので、参考になるかどうかわかりませんが、西部道路グループの事業承継をどのようにして行ったか、また事業承継対策後のグループ体制について、話をしたいと思います。まず、上の図をご覧ください。この上の図は8年程前の2016年11月、グループ再編前の状況です。矢印は株の所有を表しており、矢印が双方向になっていることが、お分かりになると思いますが、西部道路を中核としてグループ会社6社は、それぞれが株を持ち合っていました。また、株主AからMまで13人の個人株主が存在していて、蜘蛛の巣を張ったような複雑な状態となっていました。そこで、西部道路株の約6割を所有していた、義父母の意向を踏まえて、事業承継と株の集約を同時に行うために、2016年夏頃、取引銀行である親和銀行に相談し、銀行のソリューション営業部と司法書士、および税理士の三者でプロジェクトチームを組成してもらい、11月にキックオフミーティングを行い、下の図（再編後）のような出来上がりの絵を描きました。会社創立70周年を翌2017年7月に控え、3月末を期限としたタイムスケジュールを作成して行動を起こしたわけですが、キックオフから5カ月足らずしか時間がありませんでした。まず、税理士事務所にグループ6社の資産査定を2カ月で済ませてもらい、各社の株価算定後、確定した交換比率によって株式交換および現物分配、そして株式譲渡を行うというスキームで、持ち合いの解消を行い、個人株主の株は資産査定により算出された株価で買い取りを行っていきました。個人株主の中には、かなり昔に所謂、名義株として持っておられた方が半数位おられ、私自身初めて会う、また株主本人も株を所有している認識がないような、高齢の方ばかりでしたが、義父と二人で小切手と株の譲渡契約書に、さら

に念書を持って買い取りに奔走いたしました。また、義父母が所有していた株は、直系である私の妻と長男に、相続時精算課税制度を利用して限度額まで譲渡してもらい、残りを現金で買い取ることとし、同じく私の前社長が所有していた株も現金で買い取りました。この買い取りのための資金は、2017年2月に設立した、持ち株会社、西部ホールディングスが銀行より融資を受け、子会社となった西部道路からの配当金で銀行へ返済していくという仕組みです。西部ホールディングスは西部道路を完全子会社とし、西部道路は吉井砕石工業ほか5社を完全子会社化する3層構造のグループ体系となっていますが、完全子会社化したメリットは100%親子関係にある子会社からの配当収入は実質非課税であること、また、買い取り資金の借入が、公共工事を請負う建設業を生業とする西部道路の経営事項審査の点数を悪化させないこと、さらに、株の集約化によって少人数で、グループ全体を所有できるようになったことなどが挙げられます。また、将来的に事業領域を拡大する場合でも、建設業の枠にとらわれず柔軟に経営体制を変更できることなどが挙げられます。さらに、家族とはいえ、下の図の右側の箱に記載しているように、経営に携わる私の株のみ議決権を有する普通株とし、妻と長男の株については議決権を持たない株とする種類株式を導入し、カバナンスを明確にしました。

次に、現在のグループの概要についてですが、舗装工事を主として土木工事、管工事等の建設業を行う西部道路、砕石業の吉井砕石工業、生コン製造販売の佐世保生コン、建設資材販売の佐世保スバック、舗装・土木を行う明星建設の5社で事業を行っております。また、グループ全体の効率化を進めるために、この表のグレーで塗っている親西道路建設を、昨年11月に西部道路が吸収合併しています。グループの総売上高は50億円以上、従業員200名以上、総資産45億円程度、純資産が28億円程度の規模となっています。

創立時より、変わらない、ご覧のような社是・社訓としており、社名は日本、あるいは九州の西に位置する舗装会社として社名を西部道路とし、ロゴマークは、このような道路の交差点をイメージしたデザインに、社名の頭文字であるアルファベットの「S」を織り込んでいます。この福石町の本社は、1973年に梅村組様に建築していただいたものです。弊社は舗装工事を中心に、法面工事やトンネル工事などの土木工事、さらに道路と並ぶ社会インフラの一つである上下水道の布設業務などの管工事を行っています。また、アスファルト製品の製造販売や産業廃棄物処理も行っており、舗装工事に関して、資材調達から施工、リサイクルまで西部道路グループで一貫して行う体制を整えています。次に、舗装された道路は交通量や気象状況により劣化しますが、その道路を補修する際に排出される廃材はリサイクルでき、新しい道路の材料として利用できることから、このように撤去／解体からリサイクルプラントでの廃材受入、アスファルトプラントでの製造、そして舗装工事へと再利用して循環型社会の形成へ貢献しています。道路工事の現場を通りかかった時などに、ご覧になったことがおありと思いますが、転圧に使用する各種ローラー、アスファルト合材を撒くアスファルトフィニッシャー、路盤の整地や除雪などに使用するモーターグレーダーなど、舗装機械はすべて、環境と騒音に配慮した低炭素型建設機械を導入しています。

次に支店・営業所は、この地図に示しているように、県北地区を中心に対馬および佐賀県西部に配置しており、主な営業エリアとして展開しています。また、道路工事に使用するアスファルト合材プラントを有福町、吉井町、上対馬町に自営で持っており、伊万里には他社との共同プラントを持っています。さらに、建設産業廃棄物の中間処理場を、有福町と上対馬町に置いており、道路工事によって排出された産業廃棄物の中間処理を行っています。

次に歴史についてですが、昭和23年に初代社長綿元實が本島町に西部道路(株)を設立し、1964年に干尽町に移転、その後1973年に現在の福石町に本社ビルを新築移転、1977年2代目社長に高橋利一が就任、1984年3代目社長に佐々木秀也が就任、2009年に4代目社長に初代社長綿元實の甥の綿元功が就任、2017年に私が5代目社長として創業70周年の年に就任し、現在会社設立77年でございます。

売上構成は年によってやや差はありますが、おおよそ舗装工事が7割、土木工事が1割、その他兼業収入が1割強といったところです。また、工事のうち官庁より受注しているのが8割、民間からの受注が2割ですが、この民間からの半分くらいは元々官庁発注によるものなので、公共工事が全体の9割近くを占めております。

次に、これまでの施工実績をいくつかご紹介させていただきます。

- ①長崎497号松浦IC地区舗装工事／長崎河川国道事務所
- ②長崎57号本村下井牟田地区舗装工事／長崎河川国道事務所
- ③一般県道諫早外環状線道路改良工事／県中央振興局
- ④長崎57号黒崎地区1工区国道付替改築工事／長崎河川国道事務所
- ⑤鯨瀬ターミナル周辺補修（舗装）工事／佐世保市
- ⑥万才地区無電柱化工事／長崎河川国道事務所
- ⑦職人町美装化工事／平戸市
- ⑧ひうみ台舗装工事／民間工事
- ⑨三浦地区埠頭用地舗装工事／佐世保市
- ⑩鹿子前(6)地区急傾斜地崩壊対策工事（その4）／県北振興局

道路や駐車場の舗装工事は、見られる機会は多いかと思っておりますので、少し変わった工事の模様をご紹介します。これは、十八親和銀行の佐世保本店の車椅子マークのライン引きの様子です。このような機械を使って地味な作業を行っています。これ

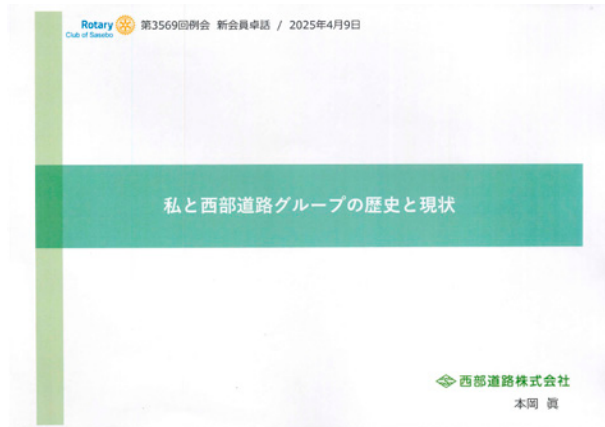
は、管工事の推進工事で下水道管を埋設する工事で、コブラ工法という工法による施工の様子です。続いて、グループ会社である吉井砕石工業を紹介します。最盛期には佐世保市内に13社あった採石場も現在は、吉井砕石工場1社のみとなっており、ここでは建設資材に適している硬くて重い玄武岩が採出され、70万㎡以上、東京ドーム15～16個分という広大な敷地面積で事業を行っております。これは積載量70トンのダンプトラックで、隣の普通車と比べると、その大きさがわかると思います。

西部道路で受注する公共工事には、国、県、市、町からの発注がありますが、国土交通省九州地方整備局から3年連続で工事成績優秀企業の認定をうけています。また、アスファルト舗装の資格については九州地方整備局よりAクラスの認定をうけておりますが、Aクラス舗装業者で上場企業を除く九州管内の地場企業は8社、長崎県内では弊社のみとなっております。

また、ここ数年、力を入れて取り組んでいる健康経営については、梅村組様、西肥自動車様とともに、長崎県の制度が開始された平成29年度の健康経営推進企業16社に認定されました。また、本年1月には第6回ながさきヘルシーアワードの実践部門で表彰されましたが、制度スタート時より6年連続のチャレンジで、今回念願の表彰を受けたものです。加えて、3月に経済産業省の健康経営優良法人の授与をうけましたが、今後さらに取組を積極的に行っていきたいと考えております。

本日、皆様の前で話ができる機会をいただき、人前で話すことがそんなに好きではなく、得意でもない私にとって鍛錬の場となり、また自分自身、会社のことを改めて振り返る機会が持てたことに、感謝しております。最後になりますが、私は元々楽観的な性格でありまして、何事にも「なんとかなるさ」とポジティブに捉えることを、モットーとしており、このスタンスは今後も続けていきたいと考えていますので、よ

ろしくお願いいたします。
ご清聴ありがとうございました。

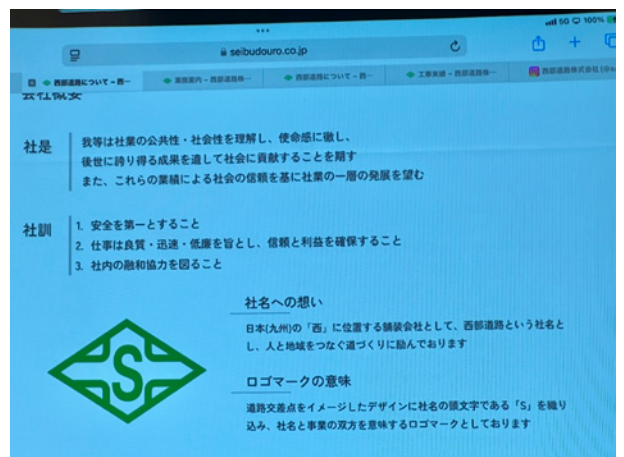
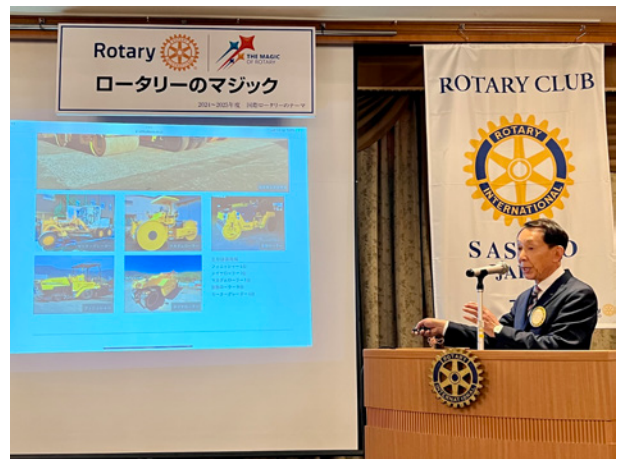


【プロフィール】

本岡 眞

- 1956年1月 伊万里市に生まれる
白南風小、山澄中、佐世保南高卒業
1978年3月 立教大学経済学部経営学科卒業
- 1978年4月(株)親和銀行入行、京町支店に配属
2003年6月～2007年3月 秘書室長 小田頭取・荒木頭取に仕える
2007年4月～2008年3月 京町支店長
- 2008年4月 西部道路(株) 入社
2009年7月 代表取締役専務に就任
2017年7月 代表取締役社長に就任 現在に至る

- 妻（元子）、長男（翔）は西部道路(株)代表取締役専務、長女（真美）は市内に在住
- 特技 なし
- 趣味 旅行





*** 今後の例会予定 ***

4月16日 衆議院議員 金子 容三 様
12:30~オンライン卓話

*** 西海学園高等学校インターアクトクラブ例会予定 ***
未定

*** 長崎国際大学ローターアクトクラブ例会予定 ***
未定

* 西海学園IAC、長崎国際大学RACにご出席されますと、
メイクアップにもなりますのでご活用ください。
* RACへご出席される方はお食事の要・不要の確認をい
たしますので、事務局までお知らせください。

(今週の担当：樫村 剛司 カメラ担当：内海 暢邦)

クラブ会報・広報委員会

委員長：内海 暢邦 委員：中村 徳裕・樫村 剛司
副委員長： 林 魁哲